



9月は防災月間

# まちの安全・安心を守る消防の力

火災や交通事故、洪水や地震など、災害はいつどこで起こるかわかりません。私たちのまちの安全・安心を守っている消防について紹介します。

## 越谷市の消防本部・消防署の構成は？

消防本部は、5課（総務課・予防課・警防課・救急課・指令課）、1消防署（本署）5分署（谷中分署・蒲生分署・間久里分署・大相模分署・大袋分署）で構成されています。職員数は336人（女性職員は13人）です。消防署は、全体の事務を取り扱ったり、取りまとめたりします。分署は主に現場の対応をします。



24時間の勤務を終えて、次の隊へ引き継ぐ

消防署・分署は、消火活動をする警防小隊・救助隊・救急隊が1グループになり、3部制で災害に即時対応ができるよう、24時間交替の勤務をしています。

## 消防隊員はどんな人たち？

初めは全員が消防士です。その後、救助や救急の教育を受け、それぞれ救助隊員や救急隊員として活動できるようになります。

## 消防士



消防学校の教育を受け、修了した人が消防士となります。越谷市の消防職員は、埼玉県消防学校で埼玉県内すべての消防本部の職員と共に寮に入り、約6カ月間厳しい教育を受けます。火災が発生したら、消防車両で出動し、人員・資機材（消火活動時に必要な装備や車）を活用して消火活動を行います。

## 救助隊員



救助専門の教育を受け、高度救助隊・特別救助隊・はしご隊として活動しています。救助隊は、火災や交通事故などの日常生活で起こる災害から、水難事故や崩落事故、そして震災等の大規模災害まで、要救助者がいる際に、救助活動を行います。高度救助隊は消防署に1隊あり、特別救助隊は大袋分署に1隊あり、出動先の区域によってどちらかが出動します。高度救助隊は画像探索機等の特殊な器具を装備し、大規模災害に対応します。はしご隊は高層の建物で災害が発生した際に対応します。



消火訓練の様子



日頃の訓練が現場で生かされます

## 救急隊員



救急専門の教育を受けます。救急救命士は、さらに6カ月間の教育を受け、国家試験に合格しなければなりません。急病人やケガ等をした人からの要請で出動した救急隊が、傷病者に応急処置と救命処置を行いながら、病院に搬送します。災害がないときは何をしていますの？

災害がないときにも、万が一に備えて業務を行っています。

## 点検



各車両・資機材に不具合がないかを点検しています。

## 訓練の指導



自治会が行う避難訓練、水消火器を使用した消火訓練、通報訓練、地震を体験できる起震車を使用した地震体験訓練などの消防訓練を指導します。店舗や飲食店などの事業所に行き、避難口に物は置いていないか、消火器は設置しているかなどの確認をします。不備があった場合は指導を行い、また、重大な違反がある建物は公表します。

## 訓練



消火訓練や救助訓練、救急現場想定訓練など活動内容に合わせた訓練を重ね、現場で迷わず行動できるようにしています。

## 予防



いかを点検します。また、火災発生時に使用する消火栓や防火水槽が実際に使えるかどうか点検します。

## 大規模災害が起きたら Jintore.

大規模火災や大地震、風水害などの自然災害、事故が発生したときなど、越谷市の消防だけでは対応が困難な場合に、他の市の消防本部や国・県へ応援を要請する体制が整っています。被害を最小限に抑えるため、さまざまな応援体制を活用し、市民の安全・安心を守ります。越谷市で大規模災害が発生した際の応援要請は、主に次の4つの方法が取り決められています。

### ① 通常火災での近隣消防本部の応援

あらかじめ取り決めた越谷市内の区域で火災が発生したときに応援を受けます。例えば、間久里分署の区域は春日部市から、谷中分署の区域はさいたま市から応援を受けます。



東日本大震災に緊急消防援助隊として越谷市消防本部も出動しました

### ② 埼玉県下の消防相互応援

被害が大きく近隣消防本部の応援だけでは対応が困難な災害に、埼玉県内の消防本部に応援を要請します。埼玉県下消防相互応援計画では、県内の消防本部を4つのブロックに分けています。越谷市は、羽生市消防本部や草加八潮消防局などを含む第4ブロックに属しており、出動要請は第1要請、第2要請の2段階の出動計画が定められています。

越谷市では、平成25年9月に市内で発生した竜巻災害で、埼玉県下消防相互応援第2要請を行い、県内消防本部から消防隊、救急隊合わせて31隊105人の応援を受けました。

### ③ 越谷市と高崎市等広域消防局との消防相互応援協定

越谷市に甚大な災害が発生した場合に、高崎市等広域消防局から応援を受けます。

### ④ 緊急消防援助隊の応援

知事の要請または消防庁長官が非常事態の災害と認めた場合、他の都道府県に対し出動を求めらるもので、全国の消防本部から計画に基づき応援を受けます。

## 谷中分署を建て替え、移転しました



新しくなった谷中分署



消火訓練や救助訓練を行う訓練棟



所在地：谷中町4-92-1

☎ 964-9119  
☎ 964-9130

\*電話番号、ファクス番号の変更はありません

消防本部総務課  
☎ 974-0102

## ガーヤちゃんを消防士に任命しました！

市のさらなる「安全・安心・快適都市」の実現に向け、越谷特別市民ガーヤちゃんに「消防士」として活躍してもらうことになりました。

直接市民の皆さんと触れ合うことをモットーとしているガーヤちゃんは、災害に対する広報活動をしたいと強く決意し、消防本部で厳しい訓練を重ねてきました。

平成29年8月30日、晴れて訓練を修了したガーヤちゃんは、高橋市長から「大いに期待しています!!」と辞令を受けました。

消防士になったガーヤちゃんが、消防訓練や各種イベントで、火災予防などの広報活動を行います。消防ガーヤちゃんと触れ合いながら、防火・防災の知識を得る機会にぜひご参加ください。消防ガーヤちゃんの主な参加イベントなど詳しくは下記へ。

☎ 予防課 ☎ 974-0103

